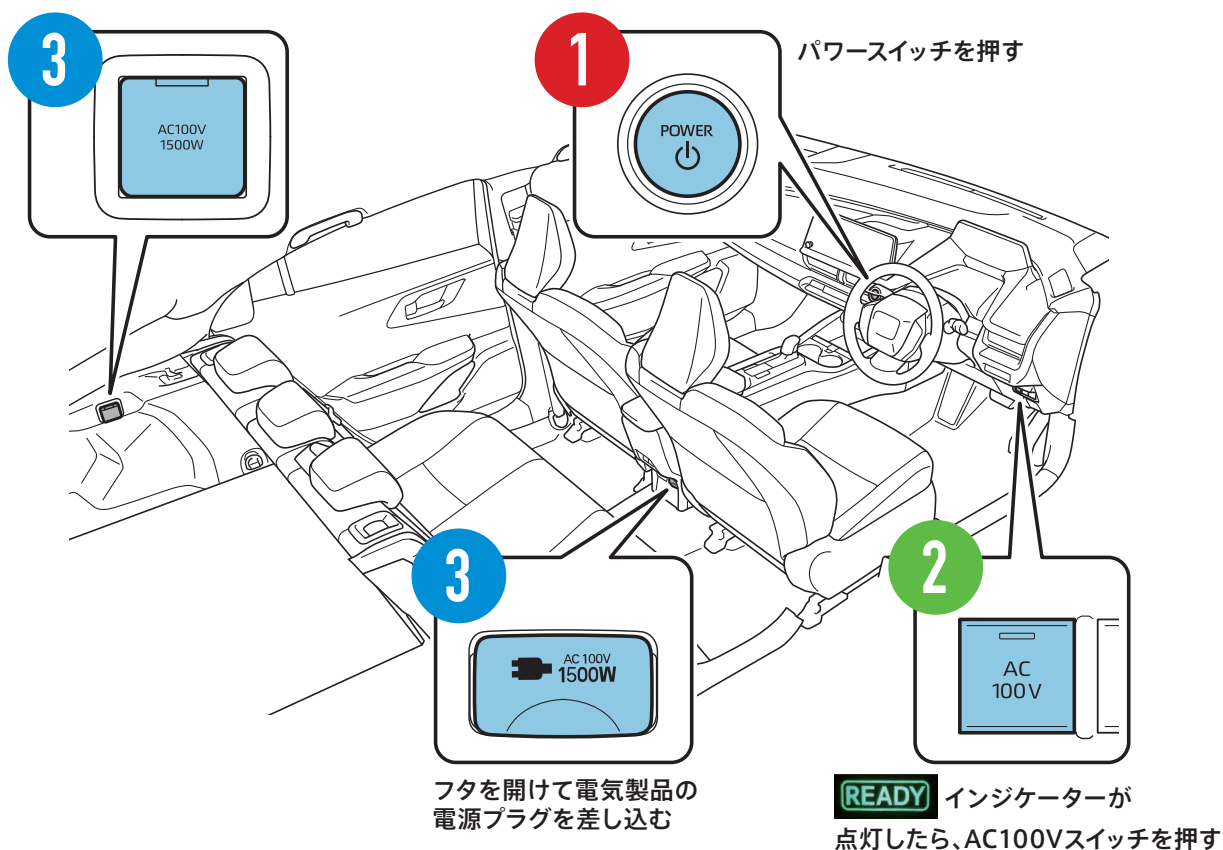


AC100V アクセサリーコンセントの使い方

AC100Vで消費電力の合計が1500W以下の電気製品を使うときの電源としてご使用ください。

車種によって場所が異なりますが、同様のスイッチ及びコンセントが存在します。

プリウスの場合



1 パーキングブレーキがかかっていることを確認し、ブレーキをしっかりと踏みながらパワースイッチを押してください。

2 READYインジケーターが点灯したことを確認し、AC100Vスイッチを押してください。
作動表示灯が点灯し、使用可能な状態になります。
AC100Vスイッチを押すたびに、コンセントのON/OFFが切り替わります。

3 フタを開けて、電気製品の電源プラグをコンセントの奥までしっかり差し込んでください。
アース線のある電気製品を使用するときは、ラゲージルームのコンセントを使用し、市販の変換アダプターを使用してアース線を変換アダプターのアース端子に接続してください。

※ラゲージルーム内のコンセントがない車種もあります。

※接地極付きコンセントがない車種もあります。その場合は、アース線をアース端子に接続してください。

アクセサリコンセントを安全にお使いいただく上での注意事項

お守りいただかないと思わぬ事故の原因となり、重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。詳しくは取扱書をご覧ください。販売店におたずねください。

【電源コード／配線】

■コンセントに、分岐用コンセントを複数接続しないでください。

コードが発熱する可能性があります。異常な発熱を感じたらただちに使用を中止してください。

■アース線のある電気製品を使用するときは、アース線をアース端子に接続してください。

また、接地極付プラグのある電気製品を使用するときは、市販の変換アダプターを使用してアース線をアース端子に接続してください。

【使用する電気製品】

■使用する電気製品の取扱書の注意事項に従ってください。一般の電気製品の多くは自動車内や屋外での使用は想定されていないため、次のような問題が発生する可能性があります。

- 走行中の振動や、炎天下での駐車時の熱などにより、電気製品が故障する可能性
- 特に外気温が低いときや高いときでは、故障や作動不良になる可能性
- 水平設置が必要な電気製品は、正常に作動しない可能性

■電源プラグや、電気製品が故障しているときは使用しないでください。

■防水仕様の電気製品を除き、雨や水のかかる場所、湿気の多い場所では使用しないでください。

■水没や浸水した、またそのおそれのある電気製品は使用しないでください。

■車両の状態によっては、一時的に給電機能が停止することがあります。

■次のような電気製品は、消費電力の合計が1500W以下でも正常に作動しないおそれがあります。

- 起動時の電力が大きい電気製品
- 取扱説明書などに記載されている消費電力よりも大きな供給電力を必要とする電気製品
- 精密なデータ処理をする計測機器
- きわめて安定した電力供給を必要とする電気製品
- タイマー設定する機器など、コンセントの出力が連続して必要な電気製品

【使用する電気製品の消費電力】

■合計消費電力は1500W以下でご使用ください。1500Wを超えると保護機能が作動し、給電機能が停止します。

■消費電力が大きな電気製品（ホットプレートなど）の中には、コンセントを単独で使うことを必須としているものがあります。その場合、他の電気製品と併用しないでください。

【使用する電気製品の作動周波数】

■工場出荷時の電源周波数は車両によって異なります。車両の取扱説明書を確認し、電気製品の使用可能な周波数と車両の電源周波数が異なる場合は、販売店にご相談ください。